

どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

11月号(NO2)通巻 152号

2018年11月10日(日)発行(毎月10日)

【農暦】“草刈正雄”をから“相田みつを”に！

○7日が立冬だった。暦の季節感と隔たりがあると承知していたが、全く冬の感じがしない。つい先日まで半袖の人もいたのである。酷暑で今年は、濃い茶色になった葉も多いが、赤色に黄色に色付いた景色があちこちにみられるようになった。紅葉が進んで来ている。秋本番のように感じる。

○台風の塩害で葉枯れの影響で桜の花が咲くというニュースがあった。我が庭のボケが見事な花つけていた。季節外れの花は珍しいことではないが咲き方が尋常ではないように見える。気候変化は自然界にいろいろな変化を起しているようだ。キノコが豊作？だと聞く。

○秋はイベントが多い。言い訳に聞こえそうだが農作業を予定している日に限って雨が降る。秋晴れの日が続いた日は無かったように思う。農作業がほとんどできていない。夏野菜の片付けなど一日延ばして残っている。草の心配がなくなっ



＜時季外れのボケの花＞

小さな庭隅に。8日撮影

てずぼらが過ぎたのかもしれない。
○侵入する蔓植物、繁茂した草などの切り刈りを繰返して来た。終わった訳ではないが、大根、白菜などを諦めた途端に、ほっとしたのか作業が進まない。“今何を作っているの”と問われて、答えに窮し“草刈正雄をしています”と答えている。今の自分をいい得ている。同じ答えを何度かして、半受けしている。

○秋のイベントは、ほぼ一巡した。やり残しのままの畑の片付けを、冬の到来の前にはやりたいと思う。ほんの少しだが小豆、薩摩芋、里芋の収穫もある。ブルーベリーの選定、伸びた木の枝切りもやれていない。やる事が多い。相田みつをの“アノネ頑張らなくても良いからさ具体的に動くことだね。”で行きたい。やるぞ！（了）

【楽農】畑の片付け小休止のまま？

＜畑＞小豆の少量収穫。＊畑作業が殆ど出来ず。

【楽市】イベント交流・直売など。

○イベントなど；TBG大会（19と9日）ふるさとまつり・男女参画（21日）共生の会（1日）川柳の会（1日）笠吟連大会（4日）北山公園清掃ウオーキング（11日）に参加など。＊胃カメラ検査（29日）問題なしと言われる。



＜男女共同参画の出展＞ふる

さとまつりで。21日撮影

【つぶやき=Tweet】700万人の高齢者が貧困状態にある！

○最近、「団塊世代の貧困」「老後破綻」「下流老人」「貧困高齢者」などの文字をよく目にする。高齢者はお金持ちと思われている事と真逆のことが言われている。これからのことが不安になる。老いるとはこんな事なのかと軽く考えて来た。深く考えると心配なことばかりである。最近ネガティブシンキングになっているねと周りから云われる。暗いことばかり言っていると本当に暗くなってしまうという“言霊”の話で娘から時々注意される。明るい性格だと思っていたのだが、心配事で重くなって来ている。そんな自分を感じる。最近たよりにしている人がいる。一休禅師である。“なるようにしかならない”の言葉に支えられている。

○日本の高齢者は3300万人いる。うち700万人が貧困状態にあるという。22%で5人に1人強になる。OECDのレポートによると、65歳以上の貧困率が最も高い国は韓国で、日本は4位でオーストラリア、アメリカの次に悪い。世界幸福度ランキング2017では51位でG7の中で最下位、OECD加盟国35カ国の中では27位と不名誉な数字が並ぶ。外国からの旅行者は素晴らしい国、日本と云う？が、日本に住む国民は余り幸福ではないようである。グローバル社会になっても世界の事も日本の事も知らない日本人が多いように見える。井の中の蛙にはなりたくない。

○いいパートナーの日フェスタ（11月11日）での“男女共同参画の講座”の準備で、日本のジェンダーギャップ指数が、世界144カ国中114位の不名誉な順位に触れて、今、気になっている環境、貧困、幸福などが、国際レベルで日本は、どんな位置にあるのか気になっていた。この順位を見てやはりと実感した。今回触れていないが、環境問題への取り組みなどが気になる。巨大する台風、ゲリラ豪雨などと世界的な規模での異常気象よると見られる災害である。人類への警告のように思えて怖い。プラスチックの海洋汚染でマクドナルドのストロー廃止などのニュースに触れ、co2削減問題なども含めて他人事にははいけないと思う。最近、過剰包装が気になる。

○トランプ大統領の象徴されるようにナショナリズムが横行して来ている。今こそインタナショナルが問われている時はない。2つの大戦前の国際情勢に似た状況が進んでいると云われている。国際的な共生、共存でしか人類の未来はないと思う。また“土楽”が重くなってしまった。“口を開いて笑わざるは是れ痴人”で終わる白居易の詩文を吟じたばかりである。心配なことばかりであるが、笑うしかない。

○断捨離は、庭の雑貨、衣類など少々。

【後記】紅葉の笠間へKogure農場にお越し下さい。【特に編集せずランダム構成にする】



＜盆栽展で＞知人の
素敵な一鉢。10日撮影

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

メール；torao-k@nifty.com

HP；kogure農場